

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年2月27日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年2月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【許可使用に係る変更許可申請書における誤記について】 当社社員が、原子力発電所由来ではない放射性物質を取り扱う場合に申請する許可使用に係る変更認可申請書(※1)(以下申請書)を作成中、申請書に添付する資料のうち、排気口における排気中の放射性物質の3ヶ月平均濃度の数値に誤記を確認。 これまでの申請書を確認したところ、直近2回の申請に同じ誤記を確認。 原因は、3ヶ月平均濃度を算定する計算式において、誤った数字を入力したことによるもの。 なお、誤った計算結果、正しい計算結果のいずれも排気中の放射性物質濃度は法令要求を満たしている。 また、申請書の誤記があった箇所は、規制庁に報告済みであり、次回の申請時に修正予定。 今後、当該申請書内の全ての計算箇所について誤りがないかを確認するとともに、再発防止対策を検討。</p> <p>※1 許可使用に係る変更許可申請書:放射性同位元素(※2)の使用や管理区域縮小、拡大など、規制庁から許可を受けている内容を変更する際に、変更内容が法令要求を満たしていることを説明、申請する書面。 ※2 放射性同位元素:放射能を持つ元素。</p>	GⅢ	2月20日